

令和2年度山形県生活習慣病検診等管理指導協議会  
循環器疾患等部会次第

日時：令和3年3月10日（水） 15:30～  
場所：山形県庁 1602 会議室/web(zoom)

《 次 第 》

- 1 開会（進行：県健康づくり推進課 金子課長補佐）
- 2 あいさつ（県健康福祉部 阿彦医療統括監）
- 3 協議
  - （1）令和元年度特定健診・特定保健指導の実施状況について
  - （2）脳卒中・心筋梗塞発症登録評価研究事業について
  - （3）その他

**事務局説明（1）令和元年度特定健診・特定保健指導の実施状況について**

渡辺議長

特定健康診査の受診率が上がったというのは、新型コロナの影響はなくて上がったという理解でいいのですか。元年度、元年度ですから、これはコロナの前ですね。

事務局

そうです。コロナの影響が出てくるのは令和二年度の健診になってくるかと思います。

渡辺議長

では、また来年度に注目のデータになるかなと思います。理解しました。

事務局

特定健康診査に関わらず、がん検診などの数値も令和2年度の数値は動いてくるのかなと思っております。

**事務局説明（2）脳卒中・心筋梗塞発症登録評価研究事業について**

渡辺議長

年齢ごとの罹患率を見てみると、どうしても年齢を重ねるごとに罹患率が上がってくるので、年齢調整したらどうなるかなとは思っています。

**事務局説明（3）その他（参考資料）タスクフォースによる市町村の課題の調査結果について**

渡辺議長

三本柱は、食事と運動と啓発となりますか。

事務局

そうなります。

村上委員（白鷹町）

意見ではないですが、今回のタスクフォースによる市町村の課題の調査結果と特定健診・保健指導の状況について、白鷹町の取り組みをこの機会にご説明したいと思います。市町村の課題の調査結果について、特定健診に関することで、白鷹町も受診率は高い状況ですが、特定保健指導の実施率はまだ低く目標を達成できていないという状況です。町の傾向としましては、比較的働き盛りの方の特定保健受診率、保健指導実施率が低いというような傾向があります。やはりここにも記載がある通り、リピーター

の方の継続した保健指導の受講というのが課題だと思っています。保健指導率の高い市町村の取り組み状況なども参考にしまして、町の方でも今後生活習慣改善のために取り組んでいかなければいけないと  
思っているところです。あと、高血圧の方の医療費について、検診結果からも課題だと思っております。今年度、尿検査での推定所見で摂取塩分量というものを調べております。日頃、どのくらい塩分をとっているか参考にし、真剣に取り組むことができればということで、そういった検査を取り入れておりますので、その結果を今後も保健指導に活用したいと思っております。普段の取り組み状況ということでご報告させていただきます。

#### 渡辺議長

ありがとうございます。白鷹町の～取り組み状況ですね。日本人の1日の塩分を摂取している量はだいたい想定できるわけですね。国民の栄養調査を見ていると、山形県の塩分摂取量も徐々に、男性は減ってきているみたいなデータが2、3回出ていましたが、女性はまだちょっと人口平均から見ると多いような傾向があります。やはり塩分というのは、かなり重要だと思います。ありがとうございました。他にご意見なければ終了とします。